

県フラワーコンテスト特別賞を2名受賞



2月1日に令和5年度鹿児島県フラワーコンテストが開催され、JA管内からはレザーリーフファン部門やフェニックスロベレニー、シキミ、ヒサカキなどの葉物・枝物部門に出品を行いました。

県内から201もの出品があり審査の結果、レザーリーフファン部門の金賞に南種子町の古市真也さん、葉物・枝物部門の金賞に南種子町の落水純子さんが選出され、古市さんは株式会社鹿児島園芸花市場社長賞、落水さんは鹿児島県経済農業協同組合連合会会長賞とそれぞれ特別賞も受賞しました。

また、レザーリーフファン部門では銀賞に中種子町の上妻亜紀さん、銅賞には南種子町の上妻亜紀さん、葉物・枝物部門では銅賞に西之表市の古田恭子さんの出品物もそれぞれ選出されました。

コンテストの講評として、レザーリーフファン部門では古市さんのものは葉の色艶も良く結束も綺麗で非常に商品性が高いと評価されました。

葉物・枝物部門では、ロベレニー以外にもシキミ・ヒサカキやアイビーなど様々な葉物・枝物が出品されていましたが、落水さんのロベレニーは葉の色、揃い、バランスともに秀でていたと評価されました。

2月3日・4日には鹿児島市のセンテラス天文館にてフラワーフェスタ in かごしま 2024が開催され、オープニングイベントに際し特別賞受賞者の表彰式も開催され、入賞した花きの展示も行われました。

種子島は温暖な気候を活かし、国内一の規模を誇るレザーリーフファンをはじめフェニックスロベレニー、シキミやヒサカキといった葉物・枝物の栽培が盛んです。高齢化の影響などもありますが、担い手育成にも積極的に取り組んでおり今後も葉物のブランド産地の確立に向け様々な活動を予定しています。